

(2) 宮島を取り巻く環境の変化について



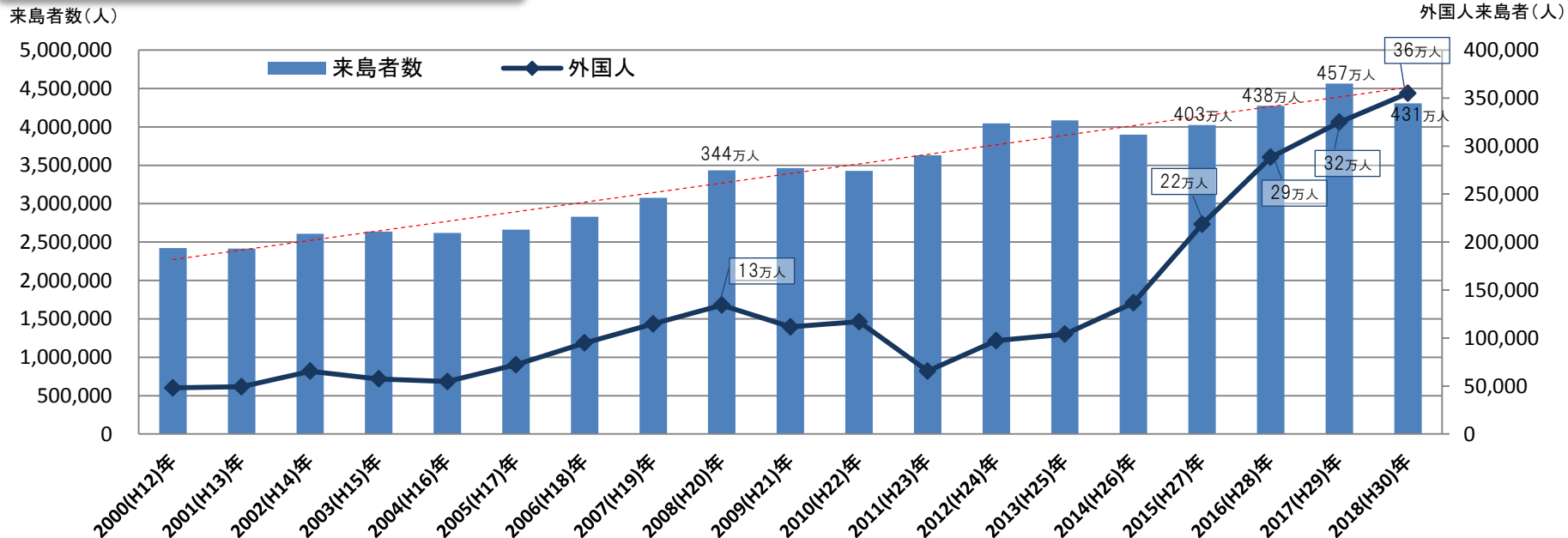
広島県廿日市市

—市民一人ひとりが幸せに暮らせるまちづくり—

宮島の来島者数

来島者数の推移

※ 2018年は西日本豪雨災害の影響により来島者数は減少
 ※ 2019年8月末時点の総数で対前年比14%増



今後の来島者増加に影響を与える可能性のある要因

➤ 国、県においても観光施策をさらに推進

明日の日本を支える観光ビジョン
(平成28年3月決定)

訪日外国人観光客数 1,974万人(2015(H27)年) ➤ 6,000万人(2030(R12)年)
 地方部での外国人延べ宿泊者数 2,519万人(2015(H27)年) ➤ 13,000万人(2030(R12)年)

ひろしま観光立県推進基本計画
(平成29年度策定)

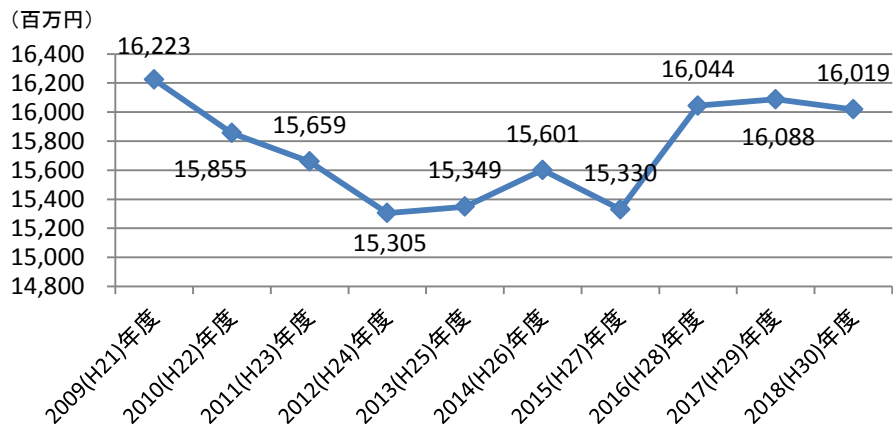
県総観光客数 6,777万人(2016(H28)年) ➤ 7,500万人(2022(R4)年)
 うち外国人観光客数201万人(2016(H28)年) ➤ 600万人(2022(R4)年)

安定的な財源の確保の必要性

➤ 人口減少、少子高齢化が進展するなかで、まちづくりに必要な財源の確保が重要

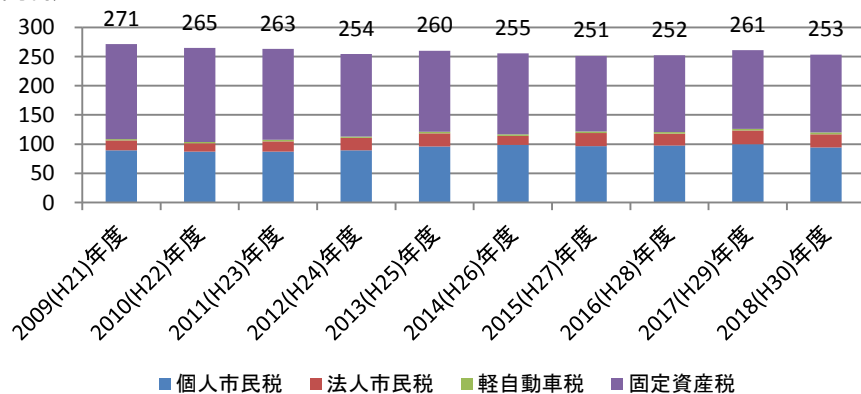
市税の推移(収入)

※ 個人市民税、法人市民税、固定資産税、軽自動車税、市町村たばこ税、特別土地保有税、入湯税、都市計画税の計(主要施策に関する説明書より)



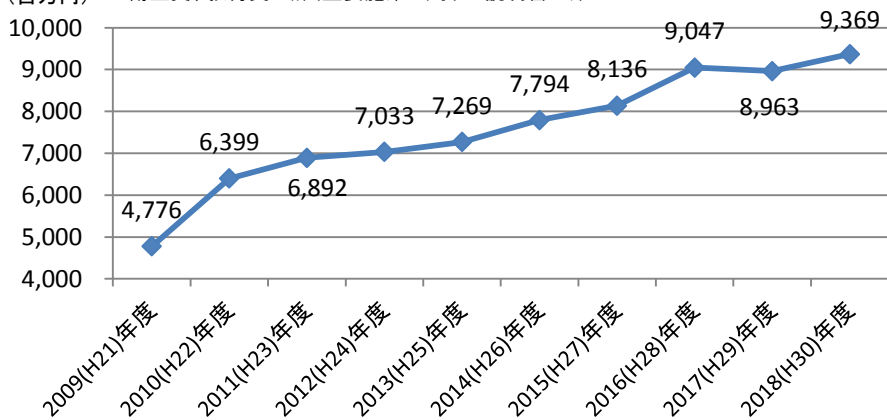
宮島地域の税収の推移※

(百万円) ※ 一定要件により抽出した参考値



扶助費の推移(支出)

※ 社会福祉費、老人福祉費、障害福祉費、児童福祉費、生活保護費、災害救助費、衛生費、教育費の計(主要施策に関する説明書より)

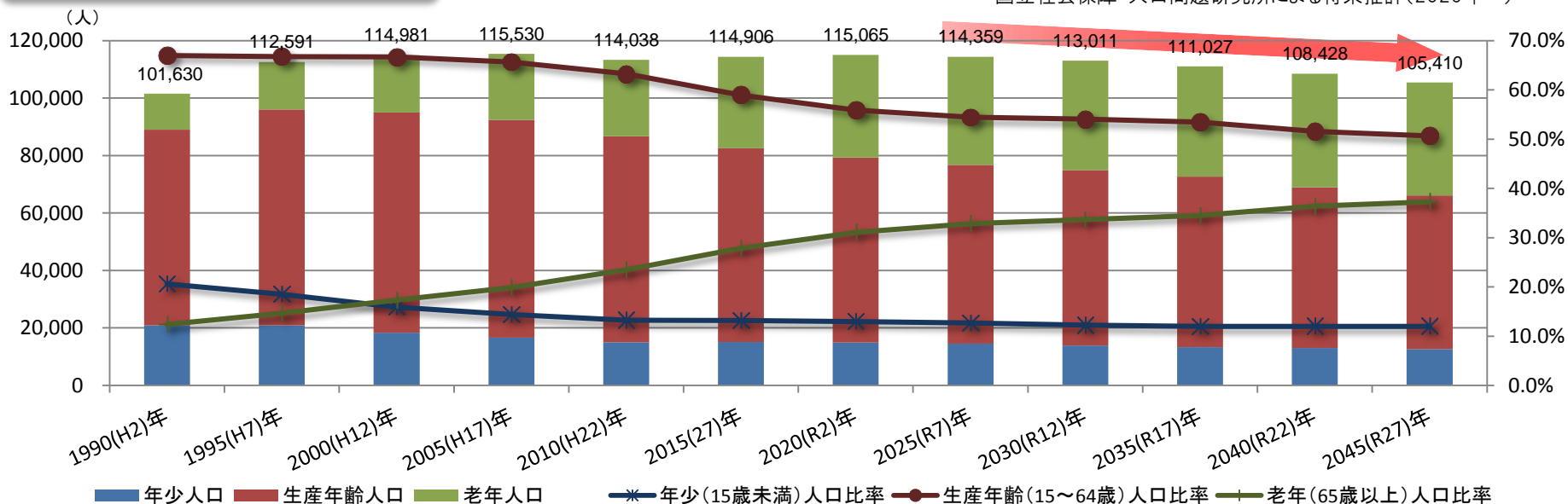


- 市全体で、生産年齢人口の減少により、市税収入は減少する見込み。
- 市全体で、高齢化の進行により、扶助費は増加する見込み。
- 宮島地域では、国有地、寺院、神社は、法律により固定資産税が非課税となっている。
- 来島者の増加が直ちに宮島地域の税収につながない。

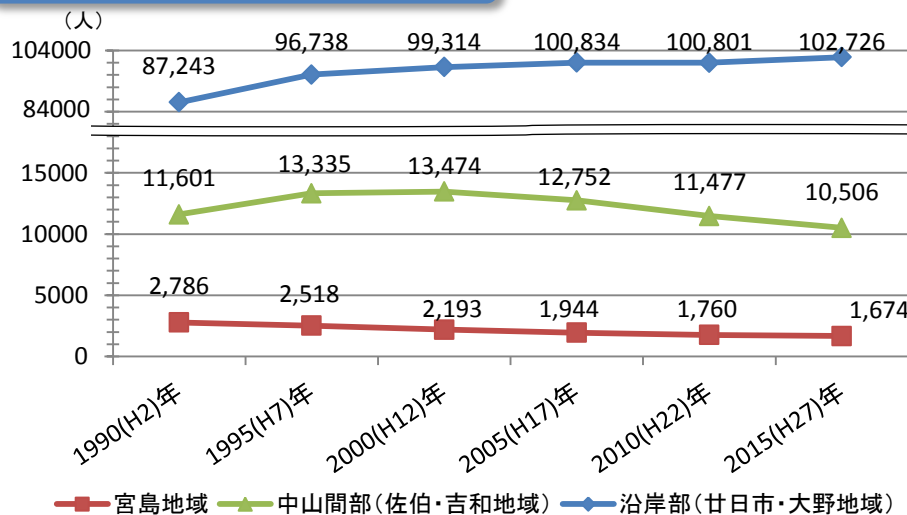
➤ 宮島において、継続的に観光地としての質的向上を図るためには、新たな財源の確保が必要

人口減少と少子高齢化

人口推計



各地域の人口推移



- 沿岸部の人口増加が、宮島地域・中山間部の人口減少分を吸収し、市全体の人口は横ばいを保っている。
- 今後は、本市においても、人口減少の局面を迎えることとなる。
- 加えて、更なる高齢化が進行する。
- 沿岸部とそれ以外の地域では、人口動態が今後も二極化をする可能性がある。